



Androidベースイノベーションの最上のレガシー。

マーケットリーダー、Zebraに期待

業界の秘密でもなんでもありませんが、Androidベースのテクノロジー、イノベーション、業績、進歩という話になると、Zebraの輝かしい歴史に触れないわけにはいきません。それだけではありません。Zebraが先導役であり続けていることはよく知られた事実です。

先見の明がZebraの強み

Zebraは常に時代を先回りしてきました。当社は競合他社よりずっと早く、すべてAndroidのポートフォリオ重視に移行しました。約10年前、ET1タブレットを発表した2011年にさかのぼります。当時はWindowsが推奨OSでしたが、当社は来るべき変化を予測し、強化されたAndroid OSプラットフォームの構築を開始しました。その結果、お客様は安全確実にAndroidに移行し、準備が整った時点でアプリケーションを導入することができました。

とはいえ、当社はそこで立ち止まったわけではありません。2015年、Microsoftがレガシーの組み込みCEとWindows Mobileオペレーティングシステムの耐用期間が5年後に終了すると発表した時点で、ZebraはAndroidに対する長期的な取り組みを明確に打ち出し、イノベーションの取り組みを加速させました。その時点で、1500万台を超えるZebraの高耐久性ハンドヘルド型モバイルコンピュータがすでに利用されていました。つまり、古いWindowsオペレーティングシステムが稼働しているお客様は、アプリケーションを書き換え、システムを本格的にオーバーホールしなければなりません。

そこで、当社は対象を絞ったグローバルなイニシアチブを立ち上げ、このOS移行イニシアチブとソフトウェアアプリケーション移行サービスの戦略によって、お客様をサポートすることにしました。2015年にはさらに、ITR MobilityとそのモバイルプラットフォームであるiFactrを買収し、当社のモバイルアプリに関するモダナイゼーション機能を拡張しました。

お客様にとって容易な移行

Zebraは基本的にテクノロジーソリューションプロバイダーですが、信頼できるパートナーであり、アドバイザーであることにも誇りを持っています。したがって、Zebraでは、お客様がエンタープライズソリューションを開発、導入、管理し、全社レベルの導入をサポートするために必要なテクノロジーと長期的支援の両方を確実に得られるようにしています。Zebraではさらに、我々の助言とお客様の決定が知識に基づく推測ではなく、実証された結果に基づくものになるように、熱心に取り組んできました。

Androidハードウェア/ソフトウェアソリューションの設計に関するあらゆる決定は、お客様のインフラストラクチャ投資と利益を守ることが前提になっています。

すべて含めて、当社のAndroid開発作業ではお客様に十分時間をかけて、各自のオプションを徹底的に評価したうえで移行していただけるようにしています。また、当社が現在開発/導入しているAndroidソリューションは、お客様が今後、必要に応じてワークフローを拡張したり適応させたり、できるだけ柔軟性とスケーラビリティを備えています。

他社はお客様を将来性のないオペレーティングシステムに導き、その後ずっと、小規模で未成熟かつ遅れたポートフォリオで巻き返しを図るように仕向けてきましたが、当社のお客様は技術導入の先頭に立っています。

圧倒的な独走態勢のリーダー

事実として、Zebraはエンタープライズモバイルコンピュータに関して、世界市場のシェア全体のほとんどを握っており、その数字は着実に増えています。競合他社との差はどれぐらいでしょう。もう1つ、事実を紹介します。2番手に位置する競合相手の市場シェアはわずか12%です。VDC Researchによると、エンタープライズの世界で現在、販売されている新しいAndroidモバイルデバイスの58%がZebraのデバイスです。

当社のお客様は用途に応じたデバイスを求めており、フォームファクタやワークフローもさまざまなら、価格帯もまちまちです。そこで、当社は現在、43種類の製品を提供しています（2番手の競合相手の2.5倍以上、今後さらに追加される予定）。したがって、お客様のニーズに合わせて、さまざまなレベルの価格、機能、耐久性の製品を提供できます。Zebraの戦略によって、ぴったりサイズ、予算ぴったりの提案が可能になり、お客様のモバイルコンピュータ要件により適した選択肢がふえます。

もう1つ、当社にとって重要な成功要因はプラットフォームの差別化です。高耐久性エンタープライズ製品を提供している業者のほとんどは同じSD660プラットフォームに依存していますが、Zebraは常に、差別化を図ったプラットフォームを提供してきました。いつもです。

Mobility DNA = 順調な移行

Mobility DNAはZebra初のAndroid OSに対応するエンタープライズソフトウェアスイートであり、開発、管理、セキュリティ、ワークフローに関する総合的なソリューションを提供しています。ZebraがMobility DNAに投資した結果、Androidオペレーティングシステムが企業に幅広く採用されたばかりか、Zebraによるイノベーションのいくつかは最終的に、Androidの中核機能として採用されるに至りました。そのことがAndroidのすべての法人顧客を対象とするエコシステム全体の成長を助けています。

今では、エンタープライズ向けデバイスソリューションプロバイダーのほとんどが何らかの形で独自のAndroidソフトウェアツールを開発しています。しかし、Zebraが最初でした。こうしたエコシステムは構築に時間がかかります。プレゼン資料の中の概念ではなく、実際に市場で使える機能にしなければなりません。Zebraは製品化までの時間とスイート全体としての幅広さの両方で、しばらくの間、競合他社に対して優位性を維持してきました。実際、多くの競合相手はMobility DNAを模倣してAndroidの充実を図っています。

市場における当社のリーダーシップはもちろん、ハードウェアとソフトウェアの両方で、お客様により早く次世代テクノロジーを届けるためのビジョンをベースにしています。なぜなら最近では、ハードウェアの購入が必ず、ソフトウェアの決定という形をとっているからです。

モバイルコンピューティングハードウェアの耐用期間延長

多くのお客様は、最新のAndroidアップデートが利用可能になっても、アップデートしません。なぜでしょう。費用が相当かかります。タイムリーな統合テスト作業が必要です。お客様はこの手間とアップグレードによって本当に得られるのかわからない一連の機能をはかりにかけする必要があります。

Zebraにお任せください。当社のライフサイクル戦略の重要な要素は、お客様が確立された実績のあるプラットフォームにとどまり、頻繁なソフトウェアアップデートを繰り返しながらも、導入先の操作性とセキュリティが守られるようにすることです。当社のソリューションは基本的に、ハードウェアとソフトウェアの両面からデバイスのライフサイクルを延ばすことを重視しています。

そのため、Zebraは2017年にLifeGuardを開発しました。これは、包括的なエンタープライズ向けライフサイクルサポートを提供する、初めての高耐久性デバイスライフサイクル延長モデルでした。Zebraでは、毎月および四半期ごとのセキュリティ/サポートアップデートによって、お客様のプラットフォームをセキュリティ保護された最新の状態で維持しています。このアップデート間隔は大部分のOEM製品より頻繁ですが、最近、広範な市場で確認されているセキュリティ脅威に対する脆弱性といった事態を阻止するのに有効です。

Zebraが最初:

- 現場スタッフ専用設計されたAndroidデバイスを発表 (2011年/ET1)
- Mobility DNAにより、エンタープライズをAndroid対応にするための包括的なソフトウェアスイートを提案 (2012年)
- Androidベースのウェアラブルモバイルコンピュータを発表 (2016年/WT6000)
- Lifeguardにより、Androidモバイルデバイスを10年間サポートする長期セキュリティソリューションを提供 (2017年)
- 高耐久性モバイルハンドヘルド型コンピュータにAndroid 10を採用 (2020年)

Zebraがナンバーワン:

- 高耐久性モバイルコンピューティング
- Androidベースの特定用途向けコンピュータ
- 現場スタッフ向けAndroid Enterprise-Recommended (AER) 認定デバイスのポートフォリオ
- ZebraはIDC MarketScape: Worldwide Rugged Mobile Devices 2020 Vendor Assessmentでリーダーに選定された唯一の企業*
- Android対応高耐久性タブレットフォームファクタ

幅広いAndroidベースの
ポートフォリオ:

43

研究開発へのコミットメント:

2020年、Zebraの
研究開発投資はHoneywell
の5倍にのぼる見込み

Androidベースのソリューションでは並ぶ者のない真のリーダー
について、www.zebra.com/android-leadershipをご覧ください

*IDC MarketScape: Worldwide Rugged Mobile Devices 2020 Vendor Assessment (doc #US46826320, September 2020)



ゼブラ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社
〒100-0011 東京都千代田区千代田1-5-2 内幸町平和ビル14F
TEL 0066-33-821700 (フリーダイヤル) FAX 03-3580-8301

Zebra Technologies Asia Pacific Pte. Ltd.
182 Cecil St. #08-01 Fraser Tower, Singapore 069547
TEL +65-6858-0722 FAX +65-6885-0838